

## 2016 年度事業報告

自：2016 年 1 月 1 日 至：2016 年 12 月 31 日

### 1. 活動総括

2016 年度の SPAN の活動を一言で表すならば「就労支援とスマートホン・タブレット PC の普及活動」だといえるでしょう。

主な活動としては、年賀寄付金を活用した仙台市での視覚障害者就労支援事業と、コープみらいからの賞金を活用した大分市での iPhone 体験会、そして継続的に実施した「タブレットサロン」が挙げられますが、そのほか、テーマを絞って半日で学ぶワンポイント講座、Skype を活用した本格的な遠隔講座を就労中の方や求職活動中の方に対して実施しました。

視覚障害者を対象とした講座は、土曜講座を 3 回(受講者 6 名)、ワンポイント講座を 5 回(受講者 18 名)、個人対象講座を 58 回実施したほか、グループ講座を 2 回(受講者 4 名)、遠隔講座を 21 回実施しました。

そして、公益財団法人 東京しごと財団から受託した在職者訓練を 8 社 9 名の方に実施したほか、企業に勤務する視覚障害者の依頼により、職場の PC 環境を整える活動も行いました。

また、2015 年度に実施したタブレット PC の無料体験会は「タブレットサロン」として引き継がれ、7 回(参加者 48 名)実施したほか、サポートスタッフを対象とした勉強会も行いました。

就労支援活動としては、7 月に「職場で求められる PC スキル」をテーマとした視覚障害者職業スキルアップセミナーを開催したほか、仙台市での事業として、10 月に視覚障害者就労促進フォーラムと支援者研究会、11 月に職業講習を実施しました。

そのほかの講座としては、100 回を超えたインストラクター養成講座は相変わらずニーズが高く、6 回の講座で 27 名が受講しました。

また、支援を受けている日本ユニシス株式会社からの依頼により、2 回にわたり新入社員に対する研修で講演したほか、1 月には社員のみなさんとの懇談会、10 月にはチャリティー販売会に参加して連携を深めました。

外部への情報発信と関係団体との連携については、6 月に静岡市で開催された視覚障害リハビリテーション研究発表大会において「電子投票と視覚障害者」をテーマにポスター発表を行ったほか、7 月のロービジョンセミナーに出展して SPAN の活動紹介を行いました。

また、コープみらいから「地域かがやき賞」ならびに「かがやき大賞」を受賞し、3 月に表彰式に出席したほか、10 月に同団体が開催した社会貢献活動

助成金交流会に参加して賞金の活用内容について発表しました。

テキスト作成では、Office 2013 のマニュアル制作を継続して第 5 期分までを公開したほか、マイクロソフトと連携して Windows 10 と Office 365 のマニュアル制作を行いました。

会員向けの活動としては、SPAN サロン 4 回(参加者 29 名)を開催して会員同士の交流を深めたほか、12 月には忘年会(参加者 23 名)を実施しました。

広報活動は、前年度に引き続き広報紙を発行して SPAN の活動を内外に発信したほか、毎月発行している「SPAN ニュース」により、会の活動を会員のみなさんにお知らせしてきました。

収支面では、残念ながら 2016 年度も大幅な赤字になってしまい、抜本的な収支改善のための対策が急務となってきました。

ただ、日本郵便の年賀寄付金による助成金やコープみらいからの賞金の獲得、また多くの方から Web サイトを通して支援金が贈呈される gooddo にご協力をいただいたほか、貴重なご寄付をいただくなど SPAN を資金面で支える動きも活発になってきました。

今後はこうした活動をより活発にしていくほか、一段の経費節減に取り組むなどの対策を講じていきたいと思えます。

会員数は前年度から横ばい状態で、正会員と賛助会員の割合もほぼ同じでした。

このように、いろいろと課題はありますが、1 年間活動できたのは、ひとえに会員のみなさん、そして SPAN を支えていただいている多くの方々のお力によるものと心からお礼申し上げます。

また、ハードウェアのメンテナンスや Web サイトの運用、また事務処理などの地道な活動で会を支えていただいているの方々にも感謝いたします。

## 2. 活動報告

2016 年度には以下の活動を行いました。

(別紙「2016 年度活動実績」参照)

## 3. 会員の状況

2016 年 12 月 31 日現在の会費納入会員数は以下の通りです。

	男	女	計
正会員	52(51)	44(47)	96( 98)
賛助会員			34( 38)
合計			130(136)

\* ( )内の数字は前年度会員数。